

じぶん年金ゲーム簡易版スクリプト

STEP1：量の視点を与えて、下がったら損するの誤解を解く

■5年目

【価格タブ】架空の商品の値動きです。これらに毎年1万円ずつ積み立てた場合、何色が一番儲かるでしょうか？

【成績タブ】赤色です。

【価格タブ】赤色は下がって、量を買えて価格が上昇したので、1番になりました。

■10年目

【価格タブ】次は何色が一番儲かるでしょうか？セミナーなどではオレンジが一番人気です。

【成績タブ】赤色です。

【価格タブ】赤色は下がって、量を買えて価格が上昇したので、1番になりました。

■9年目(★重要：表示は10年目のまま)



【成績タブ】黄緑が9年目で急に上がって、1位になります。どの様な値動きをしていたかわかりますか？

【価格タブ】9年目の黄緑をご覧ください。ずっと下がっていて、少し9年目に上がってます。これで1位になった理由はわかりますか？

【合計口数タブ】理由は量です。黄緑は下がってるので量を買えています。

【価格タブ】黄緑は価格が下がることで、量を仕入れてます。

ドルコストは量を仕入れる行為です。八百屋さんなら、野菜が値下がりすると嬉しいですね？それと同じです。

ドルコストも、価格が下がると量をたくさん買うことができます。

【成績タブ】量を買えているから、少し上がっただけで一気に成績が伸び得るのです。

多くの人は「下がったら損する」と誤解していますがそれは間違いです。ドルコストでは、下がったら「量」を買えるが正解です。

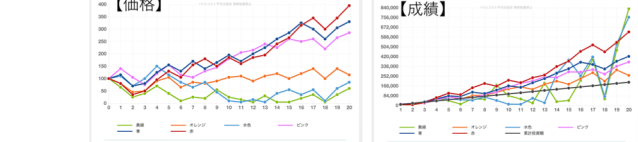
■15年目

【価格タブ】何色が一番儲かるでしょうか？答えは水色か赤色です。赤色と水色は約5倍の価格差があります。どちらが勝つでしょうか？

【成績タブ】正解は水色です。

【価格タブ】量をたくさん買ったので、水色が勝ちました。多くの人が「量」の視点がないので、下がったら損すると誤解しています。

■20年目



【価格タブ】何色が一番儲かるでしょうか？

【成績タブ】正解は水色です。

【合計口数タブ】理由は量です。

【価格タブ】ドルコストは価格が下がる「量」が買えます。多くの人が「量」の視点が見えてないので、下がったら損すると誤解しています。

STEP2：シーソーの関係で、商品の成績が重要な誤解を解く (☆表示は20年目のまま)

【価格タブ】次に、赤や青をご覧ください。順調に上昇してます。順調に上昇する商品に積み立てたら、どうなるのでしょうか？

【成績タブ】この様に、赤や青の様に順調に上昇する商品に積み立てると、きちんと利益が出ます。

【価格タブ】ですので、赤青の様に順調に上昇してもOKなんです。

それでは、黄緑・水色の様に下落して量を買う商品と、赤青の様に順調に商品は、どちらがいいでしょうか？ドルコスト平均法のシーソーの関係
正解はどちらもOKです。



■シーソーの説明

【板書】価格が下がると、量が増えるのでOKです。

価格が上がると、買える量は減ります。ただ、買った量が値上がりすれば利益が出るのでOKです。つまり、ドルコストでは投資する商品の成績は上がっても下がってもどちらでもOKです。量と価格の関係をシーソーの関係といいます。

多くの人は「量」を見ていないので、商品の成績が大事と誤解しています。ドルコストは、中長期的に上昇すれば、商品の成績はそこまで大事ではありません。

少し補足します。上がっていく商品と下がっていく商品を比べると、上がった方が「より」好ましいです。

【成績タブ】赤や青は黒字が続くので、安心感があるからです。黄緑や水色の様に下がり続けると、量が増える一方、赤字も続きやすくなります。どちらが「より」好ましいかというと、順調に上がった方がより好ましいです。

ただ、過去順調に上昇してきた商品も、未来はわかりません。

始まった瞬間にリーマンショックやコロナショックの様に大きく下がる可能性もあります。

ただ、ドルコストの場合は、下がったら量が増えるので慌てる必要はありません。ドルコストをする人にとって、コロナショックはコ罗纳チャンスなので安心してスタート・続けてOKです。

STEP3：早く始めて、長く続ける！

【成績タブ】序盤の成績のブレ幅が小さいです。最初の5年ほどほぼ投資の成績に差がありません。

この理由はわかりますか？

【合計口数タブ】答えは量です。ドルコストは量を積み上げる投資手法です。最初は量が少ないので、価格がいくら動いても、投資の成績は大きく動きません。

【成績タブ】ドルコストで大切なのは、早く始めることです。早く始めて長く続けるのが大事です。

早く始めた方が確実に量が積み上がります。1年後始めた人は、早く始めた人に追いつくことはできません。

途中、下がったところで辞めてはダメです。コツコツ続けましょう。

1点、注意点があります。始めるタイミングは早くていいのですが、

終盤はリスクが上がります。

量が積み上がるので、投資の成績のブレ幅が大きくなるからです。

終盤になるにつれて、安定的な資産に組み替えるなどのリスクマネジメントが重要です。

だからこそ、アドバイザーが重要です。将来の状況を見ながら、リバランスしましょう。私たちがそのお手伝いをします。